

第2期(2004年度)SSCS (Small Schools for Civil Society)

インターンシップ奨励プログラム

活動カリキュラム(2004年6月~2005年6月)

団体概要

記入日 2004年3月

団体名 (小さな学校)	特定非営利活動法人 日本国際ボランティアセンター (略称: JVC)
代表者・ 連絡担当者名	役職 代表理事 氏名 熊岡路矢 連絡担当者名 細野純也
団体住所等	〒110-8605 東京都台東区東上野 1-20-6 丸幸ビル 6F 電話: 03-3834-2388 FAX: 03-3835-0519 E-mail: hosono@jca.apc.org URL: http://www1.jca.apc.org/jvc/ 連絡のつく曜日・時間帯: 月~金、10:00-18:00
設立時期	1980年 2月 設立

団体の活動目的と活動内容

- ・ JVC は、人々が自然と共存し、安心・安定して共に生きられる社会を築くために、
 - 1) 困難な状況にありながらも、自ら改善しようとする人々を支援し、
 - 2) 地球環境を守る新しい生き方を広め、対等・公正な人間関係を創りだすことに取り組みます。
 そのために、現在9つの国・地域において、環境保全と自給を基本にした「農村開発」「緊急救援」「平和活動」「市民のネットワークづくり」などさまざまな活動を展開しています。

活動カリキュラム

活 動 名	会員担当スタッフの作業補佐
主な活動場所 最寄駅名と駅からの距離	JVC 東京事務所 最寄駅: JR 御徒町駅から徒歩 7 分
スケジュール	< 活 動 な ど > (カリキュラムは、状況や事情により変更になる場合があります)
2004年6月	・SSCS 入校式・事前研修(第1期インターン修了報告会と併催)に参加して、他のインターンとの交流・理解を深める。 ・インターン開始 初めの1~2ヶ月は仕事の説明をさせていただきますが、慣れてきたら自分で動けるようになっていただきたいと思います。 具体的業務 = 会費の入金・請求処理、会員からの問い合わせ対応、資料や会報の送付など
2004年7~8月	・JVC 基本研修(他のインターンの方と合同で参加) NGO および JVC の活動について、各国事業担当・国内事業担当スタッフからレクチャーを受けていただきます(通常の仕事と平行)
2004年9月	・SSCS 中間研修に参加して他のインターン・団体との交流・理解を深める。
2004年10月	・国際協力フェスティバル参加(物販・展示・ワークショップ開催など)
2004年12月	・JVC 国際協力コンサート開催の手伝い
2005年6月	・スタッフミーティングにて修了報告 ・SSCS 修了報告会で活動の成果を発表 (活動終了後、報告書を提出)
総合的な受け入れ指導者名(スーパーバイザー): 清水俊弘(事務局長) 日常的な受け入れ担当者名(メンター): 細野純也(会員担当)	

インターンに期待すること（求められる専門性、技能などについて）

- ・基本的に一般的な事務作業ですので、特定の資格や専門性などは求めています。それよりも、自分の仕事に興味を持ち、責任を持って取り組める方を希望しています。
- ・仕事でパソコンを使っていただくことになるため、一般的なパソコン操作ができる方を希望しています。WORD、EXCELなどが普通に使えれば結構です。
（ex. イベントのチラシ作成や、簡単なアンケートの結果集計など）

活動日について

- ・毎週月～金曜のうちの火曜日 + 1日の2日間。10:00～18:00。
火曜日に隔週でスタッフミーティングがあり、これに参加していただきたいと思います。
「特にこの時期に集中して」ということはありませんが、大きなイベントなどがあるときには、普段よりも集中して活動していただくかもしれません。

団体の活動を理解するために役に立つと思われる資料や情報

- ・書籍「NGOの時代」 日本国際ボランティアセンター著 めこん刊
- ・書籍「子どもたちのイラク」 日本国際ボランティアセンター著
岩波ブックレット no.600 岩波書店刊
- ・JVC ホームページ： <http://www1.jca.apc.org/jvc/>

その他

- ・実際の仕事は、資料の整理や雑務が大半です。しかし、それを通してさまざまな機会や人との出会いが得られると思います。何にでも興味を持って積極的に学び、関わっていく姿勢がある方なら、自分の世界を広げることできるでしょう。JVC スタッフとともに、1年間一緒に楽しみませんか？